

店頭サインージ広告のDXを実現

店頭サインージ「SEIYU SUPER TV」を活用し AIカメラによる視聴調査を行なうことで サインージ広告の価値測定を精緻化

株式会社読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：藤沼大輔）のデジタルマーケティングセンターは、合同会社西友と共同で、2020年8月に西友店頭においてAIカメラによる店頭サインージの視聴調査を実施しました。

AIカメラによる店頭サインージの視聴調査には、株式会社読売広告社グループの株式会社ショッパーインサイトが提供する「real store Viewer（以下rsViewer）」サービスの一部機能を利用しました。

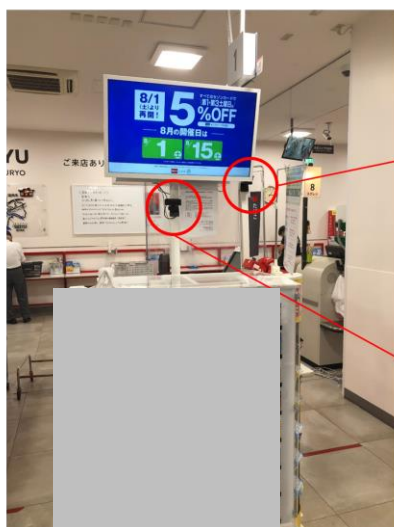
従来の店頭サインージ広告では、来店者数もしくはPOSデータに基づくレジ通過者数を接触者数として提示していたため、店頭サインージが設置されていない動線を通じた場合や、複数人で来店してその一部だけが購入した場合に、実際の接触者数と乖離する可能性があります。

今回、AIカメラを使うことにより、お客様の個人情報となる映像を外部に保存することなくカメラ側だけで店頭サインージの前を実際に通過する来店者をカウントし、時間あたりの広告への接触人数、接触時間を的確に調査することを実現しました。将来的には、店頭サインージの接触者の性別、年代を調査することによって放映コンテンツや広告の出し分けを行い、より来店者に適した情報の放映につなげる予定です。

「SEIYU SUPER TV」は、2020年8月からレジを待つ来店客向けの買い物情報などを放映中で、2021年1月末には関東地方127店舗への導入拡大が予定されています。

【西友店頭での視聴調査の様子】

■1・2番レーン対応カメラ設置

1番レーン対応
カメラ2番レーン対応
カメラ

【rsViewerとは】

AIによるリアルタイム動画解析機能と動画コンテンツをネットワーク経由で配信・再生するサインージシステムとを組み合わせた、店頭販促支援・効果測定システムです。

本サービスによって、①効果検証型の店頭動画の放映、管理 ②購買前の売場実態、購買前行動実態を測定を行うことが可能です。工事不要でも設置できるため、一時的にAI機能を伴った、サインージソリューションを展開する場合にもご利用いただけます。

■ 調査実施概要

①店頭サインージ前平均滞留時間、レジ通過者数の調査

日時：2020年8月1日（土）～15日（土） 15日間 24時間 0時～24時

調査方法：AIカメラによる分析

レジ付近、サインージ上部指定レジ通過者

機材内部で映像からリアルタイムに人物を認識、データ化し、映像自体を保存する

ことなく滞留時間、通過者人数調査を実施

調査運営会社：株式会社読売広告社・株式会社ショッパーインサイト

②サインージ及び放映コンテンツの視認率の調査

日時：2020年8月14日（金）、15日（土）2日間 11～18時

調査方法：お客様への聞き取り調査

サンプル数：100名（来店者かつレジ袋を持っている方へお声がけ、アンケート聞き取り）

調査運営会社：株式会社読売広告社

●会社概要

株式会社読売広告社

■代表者：代表取締役社長 藤沼大輔

■所在地：東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル

お問い合わせ先

■本リリースについて

総務部：田代、大瀧

TEL 03-5544-7104

■本サービス詳細について

デジタルマーケティングセンター：小田

TEL 03-5544-7403